



※電子黒板とは：大画面薄型テレビ形式のディスプレイを使用。パソコンやDVDなどの映像を表示するだけでなく、指で画面をタッチすると、英単語や英語の歌が流れたり、画面上の絵を動かしたり、書き込みができるなど、従来のパソコンと映像機器が一体化したもので、楽しみながら英語を学ぶことができます。

現在、小学校では、5・6年生が「外国語活動」として、英語に慣れ親しむことを目標に、ALT（外国語指導助手）の生の英語に触れるとともに、電子黒板（※）を積極的に活用しながら、英語に対する興味・関心を高めるよう、ゲームなどを通して英単語や英会話を楽しく学べる授業を進めています。

今後、外国語教育において、電子黒板を使い、国から提供される教材を有効活用しながら、先生の授業のサポートに努めていきます。

小学校の外国語教育



電子黒板

ALTから話を伺いました

本市では、3人のALTがいますが、そのうち、現在、小学校を担当している2人のALTに、普段の授業の様子や大船渡の良さ、今後の抱負について聞きました。



クルーズ・ダニエルさん

(アメリカ・オレゴン州ポートランド出身/2年目)

〈学校の授業について〉

- 小学生はとても元気で楽しいです。単語練習ゲームなども行って、楽しく進めることができます。
- 運動会や学習発表会など、授業以外でも子どもたちを応援することができるのがうれしいです。

〈大船渡について〉

- 碓石海岸や五葉山など、自然が美しいし、周りの方々がとても優しくしてくれるのでうれしいです。
- にぎやかな場所が好きなので、「キャッセン」など、新しくできた場所にも行っています。

〈今後の抱負〉

- 小学校中学年にも外国語活動が始まるので、英語らしい発音練習をさせたいです。また、英語の本の読み聞かせなども行っていきたいです。



アーノット・ジュリアンさん

(オーストラリア・キャンベラ出身/3年目)

〈学校の授業について〉

- 緊張するときもありますが、毎回、コミュニケーションを中心として、ゲームなどを取り入れ楽しく授業しています。

〈大船渡について〉

- 大船渡は大好きです。ゆっくり過ごせるし、みんなとても優しいです。自分の性格にすごく合っていると思います。
- 交通の便も良く、行きたいところに比較的容易に行くことができるともいい所です。ドライブしているときに、四季を感じられるところもとても素晴らしいです。
- お気に入りの場所は碓石海岸です。散歩をしたり海を見たりするのが大好きです。

〈今後の抱負〉

- 小学校で、3・4年生の外国語活動も始まるので楽しみです。今よりもっと英語を楽しめるように教えたいです。

今日の国際化の進展を踏まえ、平成30年度から小学校3・4年生で「外国語活動」、5・6年生で「外国語科」が導入されます。また、中学校でも、英語によるコミュニケーション能力の育成が一層求められています。

そこで、本号では、市民の皆さんの国際化に対応した学校教育への理解の一助としていただくため、市内小・中学校での外国語教育などの現状を紹介します。

国際化社会を生きる子どもたちの外国語教育の現状

▶問い合わせ先＝学校教育課(☎内線263)

国際化の進展を踏まえた、市内小・中学校における英語教育の現状を紹介します。